

平成29年度 実施計画

教育委員会

教育総務室

教育総務室 運営方針

1. 部内組織

部 長	河野 宏甲	構成課等	教育総務室	

2. 暮らしの夢(総合計画基本構想より)

子どもや若者が、それぞれの個性を育み、のびのびと遊び、学ぶ暮らし

3. 部の重点的な取り組み

中長期的にみた重点的取り組み	今年度の重点的取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 教育大綱の推進 学校の適正規模及び適正配置の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 学校規模適正化基本計画の策定(市長戦略) 教育行政全般に関する点検評価、検証改善サイクル(PCDA)の充実

4. 施策の柱と目的

施策の柱	施策の柱の目的	具体的施策名称
教育委員会会議の活性化と教育委員活動の充実	教育委員会の事務局として、教育委員が学校等教育施設の視察研修等を通じて、教育現場の実情の把握に努め、それぞれの識見を發揮できるような環境を創出するとともに、教育委員会会議の一層の活性化を図る。	教育委員会活動の充実
学校規模適正化の推進(学校教育審議会)	児童生徒の教育環境の維持向上と、更なる少子化による学校規模の問題、学校の老朽化の課題、小中連携から小中一貫教育への流れなどを踏まえ、これからの学校の規模適正化を推進していく。(学校教育審議会において調査、審議し、教育委員会へ答申する。)	学校教育審議会の運営(事務局)
教育委員会の点検評価	教育行政の具体的な執行状況や目標達成の度合いについて検証し、更なる効率的な教育行政の推進に活かすとともに、市民に対して説明責任を果たす。	点検評価の充実

5. 部の現状と取り巻く環境変化

部の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
<ul style="list-style-type: none"> 少子化による児童生徒数の減少(クラス編成への課題、学校活動等への支障) 事務事業の複雑化、多様化 	<ul style="list-style-type: none"> 学校規模適正化の推進 効率的な事務の推進

教育委員会**教育総務室****1. 課の目的**

教育行政が公正かつ適正に運営されるよう、適切な情報提供や委員研修の充実、また、その権限に属する事務の執行状況の点検評価など「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づく、教育委員会活動の充実を図る。

2. 課の所掌する施策

教育委員会活動の充実、学校教育審議会の運営、点検評価の充実

3. 課の現状と取り巻く環境変化

課の抱える課題・リスク	課題解決に向けた取り組み
事務事業の増加と事務の複雑化	効率的な事業運営と応援体勢の確立

4. 課の組織力強化のための取り組み

取り組み項目	今年度の目標	昨年度の実施状況
課内の情報の共有化 (室内会議の実施等)	事案発生ごとに、報告、連絡及び相談の徹底	事案発生ごとに、報告、連絡及び相談を実施。
庁内他部署との 連携や協力体制	教育委員会事務局課長級以上で毎月庁内会議を開催し、連携や協力体制の強化を図る。	教育委員会事務局課長級以上で毎月庁内会議を開催し、連携や協力体制の強化を図る。
人材育成・ノウハウ継承 (業務マニュアル等)	年間行事等のマニュアルの作成	毎月の通常事務処理のマニュアル作成

所管部等名	教育委員会
所管課等名	教育総務室

施策名称		教育委員会活動の充実
施策目的		教育委員会の事務局として、教育委員会が学校教育施設の視察研修等を通じて、教育現場の実情の把握に努め、それぞれの識見を発揮できるような環境を創出するとともに、教育委員会会議の一層の活性化を図る。
今年度の重点目標		教育委員の見識を深められる研修の充実を図る。
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	子どもたちが、しっかりとした基礎学力を身につけている 地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている
	関連法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律
	関連条例	交野市教育委員会会議規則
	関連計画	交野市教育大綱、交野市学校教育ビジョン、交野市生涯学習基本計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	大阪府教育委員会及び市町村教育委員会

事業 1	名称	委員活動支援			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績	
	概要	委員会・研修会等の調整			活動指標	定例会等の開催	15	14	16
						夏期研修会	1	1	1
国府補助金	無し			予算・決算額	4,440千円	4,185千円	3,884千円		
位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		A:改善・効率化	B:充実・拡大		

所管部等名	教育委員会
所管課等名	教育総務室

施策名称		学校教育審議会の運営
施策目的		児童生徒の教育環境の維持向上と、更なる少子化による学校規模の問題、学校の老朽化の課題、小中連携から小中一貫教育への流れなどを踏まえ、これからの学校の規模適正化を推進していく。(学校教育審議会において調査、審議し教育委員会へ答申する。)
今年度の重点目標		28年度策定の学校規模適正化基本方針をふまえ、学校規模適正化基本計画等の策定
指針・法令等	"かたのサイズ"を目指す像	子どもたちの未来に明るい希望がある 地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている
	関連法令	地方自治法、学校教育法
	関連条例	交野市学校教育審議会条例
	関連計画	交野市教育大綱、学校規模適正化基本方針、公共施設総合管理計画
	要綱等	
	業務マニュアル	
	ネットワーク	交野市PTA協議会、市立小中学校校長会、区長会

事業 1	名称	学校教育審議会事務			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	概要	審議会の運営及び調整	活動 指標	審議会の開催		12	8	—
国府補助金	無し	予算・決算額			2,040千円	716千円	—	
位置付け	選択事務	実施形態	直接実施	一次評価		A:改善・効率化		

所管部等名	教育委員会
所管課等名	教育総務室

施策名称		点検評価の充実
施策目的		教育行政の具体的な執行状況や目標達成の度合いについて検証し、更なる効率的な教育行政の推進に活かすとともに、市民に対して説明責任を果たす。
今年度の重点目標		点検評価様式の改善
指針・法令等	”かたのサイズ”を目指す像	安心して子どもを育てることができる 地域や学校、家庭が協力して、子どもの健やかな成長を支えている
	関連法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律
	関連条例	
	関連計画	交野市教育大綱、交野市学校教育ビジョン、交野市教育施策
	要綱等	教育に関する事務の外部評価委員に関する要綱
	業務マニュアル	
	ネットワーク	外部評価委員

事業 1	名称	教育委員会の事務点検評価			年度	29年度目標	28年度見込	27年度実績
	概要	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条の規定に基づく教育委員会の事務の管理及び執行状況について点検評価を毎年行う	活動指標	事務事業評価		1	1	1
国府補助金	無し	予算・決算額		40千円	40千円	20千円		
位置付け	法定事務	実施形態	直接・委託	一次評価		A:改善・効率化	C:統合・縮小	